

# 平成28年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会 議事概要

## 1 日時

平成28年 9月 2日 (金) 18時30分～20時30分

## 2 場所

帯広市役所 10階 第5A会議室

## 3 議事概要

### (1)協議事項

#### ・まちづくり通信2016(案)について

資料3のうち「5-1-1 住環境の充実」以降の施策について協議を継続。  
委員からの主な意見は、別紙のとおり。

# 平成28年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施策	区分	主なご意見
140	5-1-1 住環境の充実	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○空家等の実態調査から判明した空家等の実数と、具体的な対策があれば教えて欲しい。
144	5-1-2 魅力ある景観の形成	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○市民実感度調査等にも記載されているとおり、帯広市の良好な景観を楽しめる場が少ないと感じている。景観が良い場所にカフェを誘致するなど、楽しめる場の充実に取り組んで欲しい。
154	5-2-1 道路網の整備	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○「市が行う除雪水準と市民が求める除雪水準に乖離がある」とあるが、市としての基準はあるのか。また、どのような内容なのか。 ○除雪に関しては、以前よりはきちんとやっているといると思うが、交差点に堆積された雪山はとても危険なので、しっかりと除雪していただきたい。 ○また、道内他都市と比較しても、帯広市の除雪の質は高い方だと思うので、その点をアピールしてはどうか。
158	5-2-2 総合的な交通体系の整備	「5. 施策の総合評価」	○航空会社が実施するキャンペーン等への協力・協賛を行っていることは良い取り組みであると考えているが、行政が行う告知等の取り組みについて、スピード感やレスポンスの遅さなどから関係団体との連携への意識が感じられない場面があった。名古屋線の運航開始など、観光商品は早めにPRするほど効果があり、改善すべき部分はあると考える。
158	5-2-2 総合的な交通体系の整備	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○「滑走路などの基本施設の改良・更新の必要性の早期把握・早期対応」とは、どのような意味で記載されているのか。
158	5-2-2 総合的な交通体系の整備	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○航空機の離着陸が原則、南側となっており、空からの（帯広の）景観がPRできていない。計器着陸装置（ILS）を北側にも設置し、離着陸の機会を増やすことも検討していくべきでは。
168	6-1-1 学校教育の推進	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○地場産野菜の導入率が低いことについて、端境期や地場で採れない野菜もあろうかと思うが、調達が物理的に難しい状況であるならば対応のしようのない問題であり、課題にはならないのではないかと。
170	6-1-2 教育環境の充実	「1. 成果指標による判定」	○支援学級の質の面において、学校間での差はないのか。
178	6-1-4 高等教育の充実	「1. 成果指標による判定」	○「1. 新たな大学等の設置数」は、大学を設置するまで「d」判定が続くのか。大学の設置ではなく、「新たな学部や学科の設置数」としてはどうか。

# 平成28年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施策		区分	主なご意見
184	6-2-1	学習活動の推進	「1. 成果指標による判定」	○図書館で借りた本をコミュニティセンターで返却できるようになると、借りやすくなるため貸出冊数が伸びるのではないかと。
188	6-2-2	芸術・文化の振興	「1. 成果指標による判定」	○「鑑賞事業の入場者数」は特定の対象者に限定される傾向があることから、次期総合計画においては見直しを検討してはどうか。
190	6-2-2	芸術・文化の振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○市民オペラなどの鑑賞事業において、協賛だけではなく、チケットの販売促進に取り組んでいく必要があるのではないかと。
194	6-2-3	スポーツの振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○帯広の森のスポーツ施設は素晴らしいので、もっと大会や合宿等を誘致してもいいのではないかと。
194	6-2-3	スポーツの振興	「6. 施策の課題と取り組み方向」	○課題に「供用開始時点の目標」との記載があるが、具体的な数字を加えるとより伝わりやすくなるのではないかと。
198	7-1-1	人権尊重と平和な社会の形成	「1. 成果指標による判定」	○要保護児童やDVに係る相談件数が増えることは本来望ましいことではないが、それを成果指標としている点に違和感を覚える。見直しを図るべきでないかと。
202	7-1-2	男女共同参画社会の推進	「1. 成果指標による判定」	○審議会等への女性の公募委員は少ないのか。
210	7-1-4	アイヌの人たちの誇りの尊重	「2. 成果指標の実績値に対する考え方」	○生活館の利用者は近年増加傾向にあるものの目標値に届いていないので、例えば、小学校における授業の一環として施設を使うなどしてはどうか。
216	7-2-1	地域コミュニティの形成	「1. 成果指標による判定」	○町内会加入率が年々低下しており、対策が必要と考える。例えば、町内会加入率の高い地域を視察し、加入率が高い理由、手法を調査すべきではないかと。
220	7-2-2	国内・国際交流の推進	「1. 成果指標による判定」	○帯広は、国際交流ボランティアが増加しており、JICAもあり外国人も多く見受けられることから、国際交流が活発になる可能性を秘めていると思われる。国際交流の機会をより増やしては如何かと。

# 平成28年度 第2回 帯広市総合計画策定審議会における主なご意見

別紙

ページ	施策		区分	主なご意見
226	8-1-1	市民協働のまちづくり	「1. 成果指標による判定」	○「3. 広報おびひろの配布率」の低下の要因を、町内会加入率の低下としているが、「7-2-1 地域コミュニティの形成」の成果指標である「1. 町内会加入率」と比べても、減少率が大きすぎるのではないかと。
228	8-1-1	市民協働のまちづくり	「6. 施策の課題と取り組み」	○「ポスティング」という文言が分かりにくいので、注釈をつけるか、別の表現にすべきではないかと。
229	8-1-1	市民協働のまちづくり	「(参考) 基本事業の取り組み」	○「(2) 市民との情報の共有」の、「…、フェイスブックで帯広市をいいねしてくれている～」の部分の“いいね”を、括弧でくくった方がわかりやすい。
230	8-1-2	自治体経営の推進	「1. 成果指標による判定」	○「1. 実質赤字比率」と「2. 連結実質赤字比率」について、赤字が発生していない状況では、実績を数値で表すことができない性質のものであれば、注釈や説明等を加えてはどうか。
236	8-1-3	広域行政の推進	「5. 施策の総合評価」	○「成果指標による判定」は「a」判定、「市民実感度による判定」は「c」判定で、総合評価は「A」評価となっているが、市民の感覚としては、自治体間の連携が進んでいるようには感じられないのではないかと。
246	8-2-2	行政事務の適正な執行	「6. 施策の課題と今後の取組」	○課題として、工事等における一般競争入札の更なる拡大が必要とあるが、帯広市として、どの程度まで拡大する考えなのか。
*	—	全体	その他	○実績が目標を上回っているため、「a」判定としているが、取り組みが順調に進んでいないものも見受けられることから、単に数字の増をもって評価できない面もあるのではないかと。
*	—	—	その他	○宅地開発に伴って学校を設置しても、年数が経過すれば子どもたちはいなくなってしまう。1箇所ずつ開発していくのではなく、複数箇所をゆるやかに開発していくこともまちづくりにとって必要ではないかと。